

平成25年度 第3回いすみ市地域公共交通会議 会議録

日 時 平成25年9月9日(月)午後1時30分～

場 所 いすみ市役所大原庁舎3階 第1会議室

出席委員(12名)

いすみ市長		太田 洋
国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官(輸送監査担当)	池田 和弘	
一般社団法人千葉県バス協会専務理事	花崎 幸一	
タクシー事業者代表(浪花タクシー有限会社)	松本 眞	
元市内交通システム調査委員会会長	丸嶋 登	
元市内交通システム調査委員会委員〔副会長〕	野村 泰信	
学識経験者〔会長〕	出口 幸弘	
学識経験者	石井 敏雄	
学識経験者	井上 和政	
一般乗合旅客自動車運送事業者(都自動車株式会社)	北里 健一	
一般乗合旅客自動車運送事業者(小湊鉄道株式会社)	平野 孝之	
一般乗合旅客自動車運送事業者(千葉中央バス株式会社)	須藤 隆哉	

代理出席(3名)

千葉県総合企画部交通計画課企画調整班班長	代理 副主幹	轟 洋子
千葉県県土整備部夷隅土木事務所長	代理 次長	高橋 洋一
いすみ鉄道株式会社代表取締役社長	代理 総務部長	山口 一衛

欠席委員(5名)

国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官（企画調整担当）	泰間 隆
千葉県いすみ警察署交通課長	小島 卓也
東日本旅客鉄道株式会社勝浦駅長	古谷 三夫
千葉県タクシー協会外房支部長（南総交通株式会社）	中陣 健二
元市内交通システム調査委員会委員	國藤 清三郎

### 事務局（3名）

企画政策課長	関 静男
企画政策課課長補佐	海老根良啓
企画政策課企画班主査	荘司 照雄

### 議題

- （1）岬地域デマンド交通運行について
- （2）大原地域デマンド交通試行運行について
- （3）その他

## 開 会

### 会長あいさつ

### 市長あいさつ

### 事務局（海老根良啓）

ありがとうございました。以降の議事進行につきましては、本会議設置要綱第6条第1項に規定によりまして、出口会長にお願いしたいと存じます。

よろしく願いいたします。

### 議題（1）岬地域デマンド交通運行について

#### 会長（出口幸弘）

それでは、早速ですが暫くの間、議事進行を務めさせていただきます。

お手元の資料に基づきまして進めさせていただきます。

議題（1）「岬地域デマンド交通の運行について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

#### （事務局説明）

#### 議長（出口幸弘）

ありがとうございます。事務局より説明いただきました。ただいま説明につきましてご

質問等がございますでしょうか。

**委員（石井敏雄）**

岬地域の利用状況を見ますと、夷隅地域の約半分なんですけど、主な原因は何と考えられるでしょうか。

**事務局（荘司照雄）**

明確な理由ということになるかわかりませんが、夷隅地域における運行は平成 16 年から開始しております。市民への運行の状況の浸透具合というところも違うところと、岬地域につきましては、試行運行開始時において利用の周知はしておりますが、やはりまだ周知が十分でなく足りないという部分もございます。ですので、本運行に移行するというのであれば、再度市民の方に利用方法等わかるようにチラシ等を配るような形で実施していきたいと考えております。

**議長（出口幸弘）**

ありがとうございます。この資料を 3 ヶ月毎に見てみますと、やはり利用も増えているようでございます。徐々に時間とともに増えていくという説明かと思えます。

ほかに質問等ございますか。

**委員代理（轟 洋子）**

今、周知が足りないのではないかという説明でしたが、この周知というのはどういう形でしているのですか。

**事務局（荘司照雄）**

運行開始の時に、当該地域の防災行政無線を使用して利用の周知を実施しました。それと、もう一つは、デマンド交通という言葉も馴染みがない部分も多い状況でしたので、各世帯に1枚ずつ届くように運行開始の周知チラシを配付いたしました。それには利用の方法もわからない状況でしたので、Q&A方式で内容を記載するとか運行時刻表の他運行エリア等を記載したチラシを配付いたしました。あと、現在運行している事業者におきまして、利用された方に対して、小さいサイズになりますが運行時刻表等を記載したものをそれぞれ配っていただくなどの形で実施しております。

#### **委員代理（轟 洋子）**

それだけではちょっと足りなくて、今、利用も良くないという状況であれば、今後もっとこういうことをやっていきたいという、そういう感じですか。

#### **事務局（荘司照雄）**

運行当初のチラシはかなり細かくいろいろな内容を記載したのですが、ちょっとわかりにくい部分もあったかと思いますので、次に実施する際には運行の時刻表をメインにした、また、利用は簡単ですというところで周知していこうというように、現在進めているところです。

#### **委員（井上和政）**

今、ご質問がお二方から出ているんですけども、商工会の方で会長もここにいらっしゃるんですけども、あて職で私も岬の運行委員長になっているわけです。ある日突然招集がかかって、お前さんが実行委員長だと、会議には市議会議員の方もいらっしゃるし、役所の方々もいらっしゃるし、受けた当人もこれは何なんだというところからスタートしていますから、自分たちの認知度もかなり低いものからスタートしています。正直、受け

た時から本当にこんなものが必要なのかというところが正直自分の認識でした。そこからスタートして行って、受けた以上やるしかないなと自分の気持ちを入れ替えて自分たちの時間を割いていくわけです。今、役所の方から説明があったとおりで、認知度とかそういうものは先になってみて自ずとわかることですが、知らない人もまだいっぱいいると思います。本当にこれが必要で、皆さんがどんどんやるべきだということであれば、もっと具体的な意味で周知してもらうことへの努力が必要だと思いますし、今日は大原についての会合だということでも来ましたが、いずれこれが本当に必要なのかきちんとみんなな議論しないと。役所で決めた、議会で決めたから、さあ、あと商工会の皆さんお願いしますよという形で話を振られるわけです。頭をかじりかじり皆やっています、本当にどうなのという思いの中、決まってしまったものだから、しょうがないやるんだといった思いでやっていますから。話を蒸し返すようで申し訳ありませんが、行政で決めたことが我々にスライドしてきますので、本当にそれで良いのかということもご提議しておきます。

## 委員（太田 洋）

確かに井上委員言われるように、ないものねだりというのは良くないと思います。しかし岬地域というのははっきり申し上げて街の人の動きがモザイクなんです。不思議に旧太東、旧長者町、旧古沢なんです。旧古沢など西側の地域の経済圏は今は夷隅か睦沢なんです。旧太東はどちらかという経済圏は長生郡市なんです。旧長者は大原なんです。人の動きが完全にモザイクなんです。ですから旧岬町の時に巡回バスを運行したんです。はっきり言って私、半年で運行を中止しました。10月に始めて3月中止しました。合併して市内バスの巡回バスの時も中止して今回が3回目なんです。ですから周知もあるけれども人の動きが違うんです。その状況の中に、あえてないものねだりを始めてますので、これは言われたように、これからも本格運行と言いつつもしっかり検証しながらやっていると。夷隅は商店街が1つ、荻谷商店街に集中しているんです。だから私は成功すると思います。

大原も成功すると思います。と言うのは、大原も商店街が中心です。岬は2つの商店街があります。これは、まったく人の動きが違うんです。ですから、そういう地域性があるんで、これからもしっかり検証しながらやらなくてはいけないなと思っています。周知だけではないと思います。人の動きが違い、この中で完結しない。もっとエリアが広くデマンドが動けばもう少し違うのかなということもあります。岬地域だけではなかなか乗れないという可能性もあるかと思っています。だから私たちが願望するのは地元の商店街を使ってほしい。そういうメリットも付加しながらデマンド交通のあり方を、今後運行委員会等で検討していかなければと思っています。単なる周知だけではないと思います。

**議長（出口幸弘）**

ありがとうございます。ほかに質問ございますか。

**委員（石井敏雄）**

周知という点で、夷隅地域の場合は当初お名前を登録していただく方式を採りました。周知は区の総会や集会、社会福祉協議会等ある度に、私なり、町の職員が説明に行きまして、だれでも利用できますということで、その度に宣伝に歩きました。周知徹底ということで小さい集まりでの区長さんなりが説明していただくと非常に効果があると思います。ただチラシを配るだけでなく、夷隅の場合も最初は利用が少なくて、どうしたらいいかということで周知徹底を何度か実施したこともありますので。

**委員（太田 洋）**

声掛けしたほうが良いですね。

**委員（石井敏雄）**

一番の問題は、誰でも乗れますよということがなかなかわからないもので。その辺も参考に。

**委員代理（轟 洋子）**

岬の運行を開始した時の目標といますか、どのくらいの利用を見込んでいたのかという数値があれば教えていただきたいのですが。

**事務局（荘司照雄）**

岬の試行運行開始時点での一つの目標としては1日20人を見込んでいました。運行の検討を始めた時点で、夷隅地域の利用が1日27人でしたので、それに近づけるといってもありましたが、先ほど市長からも話があったように、夷隅地域は商店街に人が集中する動きができています。岬地域の中では商店街が複数であり、JRの駅も複数あったりということで、人の動きが分散する懸念がありましたので、夷隅地域ほど最初からの多くの利用がないのではないかとということで20人と決めたところですが、実際は今のところそこには至っていないということです。

**委員代理（轟 洋子）**

目標には達していないけれども、本格運行に移行するということですか。

**事務局（荘司照雄）**

極端に利用が少ないということであれば、当然、運行委員会の中でも協議するところではあったのですが、徐々にではありますが利用が増えてきていることと、いすみ医療センターへの利用がかなり多いということで、今の時点で目標に達してはいないからといって、直ぐに取り止めということにもならなかったということです。



#### 委員（太田 洋）

岬地域のデマンド交通運行検討の発端は、古沢地区の人たちがいすみ医療センターへの通院が不便だということが始まりなんです。日中独居の方が沢山いらっしゃって、なんとかデマンドが運行できないかと。最初は古沢だけをデマンドの運行と考えていたのですが、なかなか夷隅地域プラス古沢地区での運行というものができなかったんです。いろいろとクリアできない部分もあって、それでは岬地域全域運行してはということになったんです。そのような高齢化が高い地区だけに、本当は着目してできれば良かったのですが、でも、全体でやろうよと、でも人の動きはまた全然違うんですね。この地域は商店街集中型ではないんです。これが現実なんです。

#### 議長（出口幸弘）

ほかに、ご意見ご質問ございませんか。

#### 委員（太田 洋）

古沢地区だけはできなかったんでしょ。

#### 事務局（荘司照雄）

一つの地域限定というのは厳しかったのと、あと夷隅の運行エリアを広げるというのは車両が不足してしまうという問題がありました。

#### 委員（井上和政）

要望はその地域が多かったというのは区長会の皆さんから聞いていました。

**議長（出口幸弘）**

他にご意見よろしいでしょうか。

それでは、ご意見ないようですので、10月以降の岬地域デマンド交通の本格運行への移行についてご承認いただけますでしょうか。

**議長（出口幸弘）**

ご異議ないようでしたら、ご承認ということにさせていただきます。よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり。）

**議長（出口幸弘）**

ありがとうございます。それでは承認ということにさせていただきます。

## **議題（2）大原地域デマンド交通の試行運行について**

**議長（出口幸弘）**

それでは、つづきまして議題（2）「大原地域デマンド交通試行運行について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

（事務局説明）

**議長（出口幸弘）**

ありがとうございます。それでは、大原地域のデマンド交通の試行運行について、ご質

問ご意見ございますでしょうか。

**議長（出口幸弘）**

ご意見ご質問ないようでしたら承認をいただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり。）

**議長（出口幸弘）**

それでは、ご異議ないということで、承認いただいたということにさせていただきます。

**議題（3）その他**

**議長（出口幸弘）**

それではその他、なにか議題がございますでしょうか。

**事務局（荘司照雄）**

特に、事務局からはございません。

**委員（池田和弘）**

1点、本日大原地域デマンド交通については、協議が調ったということで道路運送事業の申請の際には公共交通会議の方から行政に対して協議が調った証明ということで書面を提出していただくこととなりますが、その際には今回交通事業者までこの会議で定めることができませんので、これについては、会長若しくは事務局に一任をお願いするというをとっていただいて、いずれにしても11日にならないと事業者は選定できないとい

うことですし、公共交通会議としては商工会が事業者を選定して運行するということがすよね。ですから事業者の選定については、この後商工会さんが事業者を選定したうえで市の方に報告があると思いますので、そこについては、会長と事務局に一任をとっていただいて、また書面会議で、このように決まりましたのでご了承くださいと言われても、なかなか面倒だと思いますので、そのような形をとっていただければと思いますがいかがでしょうか。

**議長（出口幸弘）**

今、池田委員さんのほうから提案ございました。商工会での事業者選定以降の手続きについて、この会議で一任をとりつけていただくということによろしいでしょうか。

今のご提案にご意見ご質問ございますでしょうか。

**議長（出口幸弘）**

事務局よろしいですか。

**事務局（荘司照雄）**

はい。

**議長（出口幸弘）**

ということであれば、ただ今ご提案いただいたことについては、この場でご一任いただくということにさせていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

**議長（出口幸弘）**

その他ございますでしょうか。

**議長（出口幸弘）**

それでは、ないようでしたら本日の議題は以上とさせていただきます。

以降の進行は事務局のほうにお願いいたします。

**事務局（海老根 良啓）**

それでは皆様慎重審議ありがとうございました。

以上をもちまして、いすみ市地域公共交通会議を終了させていただきます。ありがとうございました。